



スマイル子育て便り

釧路市児童発達支援センター 令和5年11月30日発行 No.22

今回は、子どもの好ましい行動を増やすために必要なかわりについて、再度お知らせします。子どもとのかかわりを『ほんの少し見直す』ことで、子どもの行動に変化が見られます。ぜひ参考にしてみてください。

お子さんの対応に困っていませんか？

- ・イタズラを繰り返す
- ・泣いて押しとおそうとする
- ・言うことを聞かない（拒否）など



日々の対応に追われるなかで

ついつい

ほら～ あ～あ あっ！！ もお～
やめなさい！ 待って～ コラッ！！

と言った声掛けや反応をすることが多いのではないのでしょうか。

とっさに出た言葉や反応が子どもの刺激となり…



反応を求めて間違った行動をしてしまうことがあります。

どうすればいい？

間違った行動を無視する

無視と言っても…

子どもの存在を無視するのではなく、間違っている行動に反応しないということ。

反応（注目）がないと、その行動は減っていきます。

間違った行動に反応しない分



好ましい行動にたくさん注目してあげる

例えば…

既にできていることやいいなあと思うところ

好ましい行動に注目していくと…

間違った行動が減り、好ましい行動が増えていきます！！



※ 伝え方やほめ方のポイントなど、これまでのスマイル子育てだよりは釧路市 HP に掲載しています。
(<http://www.city.kushiro.lg.jp/kosodatekyouiku/kosodate/1005280/1005394/1005403/1007371.html>)

※ 質問や相談がありましたら、気軽に児童発達支援センター職員に声をかけてください。

- ◇ 地域支援相談担当 44-3555
- ◇ 野のはな園 44-1022



スマイル子育てだより
バックナンバーはこちら